

みずほCustomer Desk Report 2025/12/12 号(As of 2025/12/11)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	155.87 AUD/USD
TKY 9:00AM	155.75	1.1702	182.22	1.3387	0.6674
SYD-NY High	156.16	1.1762	182.74	1.3437	0.6683
SYD-NY Low	154.95	1.1683	181.88	1.3355	0.6627
NY 5:00 PM	155.57	1.1740	182.63	1.3385	0.6665
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	48,704.01	646.26	日本2年債	1.0500%	▲0.0200%
NASDAQ	23,593.86	▲ 60.30	日本10年債	1.9200%	▲0.0300%
S&P	6,901.00	14.32	米国2年債	3.5363%	▲0.0071%
日経平均	50,148.82	▲ 453.98	米国5年債	3.7283%	▲0.0069%
TOPIX	3,357.24	▲ 31.78	米国10年債	4.1517%	▲0.0019%
シゴ日経先物	51,080.00	880.00	独10年債	2.8446%	▲0.0107%
ロンドンFT	9,703.16	47.63	英10年債	4.4840%	▲0.0200%
DAX	24,294.61	164.47	豪10年債	4.7190%	▲0.0790%
ハンセン指数	25,530.51	▲ 10.27	USDJPY 1M Vol	8.22%	0.12%
上海総合	3,873.32	▲ 27.18	USDJPY 3M Vol	8.88%	▲0.04%
NY金	4,313.00	88.30	USDJPY 6M Vol	9.13%	▲0.11%
WTI	57.60	▲ 0.86	USDJPY 1M 25RR	▲0.60%	Yen Call Over
CRB指数	300.78	▲ 0.59	EURJPY 3M Vol	7.53%	▲0.06%
ドルインデックス	98.35	▲ 0.44	EURJPY 6M Vol	7.97%	▲0.09%

東京	東京時間のドル円は155.75レベルでオープン。前日の米FOMCを通過し取引材料に欠ける中、午前は155円台後半で方向感に乏しく推移した。午後には本邦20年債入札の強い結果を受けて円金利が各ゾーンで低下。米金利も低下幅を縮小したことを支えにドル円は買いが優勢となり156.16まで上昇。156.10レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、156.10レベルでオープン。FOMCが警戒していたほど効的ではなかったためか、ドル売り試合が続き、結局155.58レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は朝方に発表された米新規失業保険申請件数が予想を上回った事が嫌気され、米金利の低下に伴った売りが先行し154.95円まで下落。午後は米株の堅調な展開が支えとなり155.70円付近までじり高に推移、その後155.57レベルでクローズした。一方、ユーロドルはリスクオフムードを背景とした米金利の低下に伴ったドル売り地合いを受け1.1762まで上伸する底堅い推移。午後はドル売リー巡となり、1.1738でクローズした。

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
09:30	豪	雇用者数変化/失業率	11月 -21.3k/4.3%	20.0k/4.4%
18:50	英	ベイリー 英中銀総裁 講演	BOEはBS上に金利リスクを負うべきではない。	
22:30	米	新規失業保険申請件数	6-Dec 236k	220k
22:30	米	貿易収支	9月 -\$52.8b	-\$63.1b

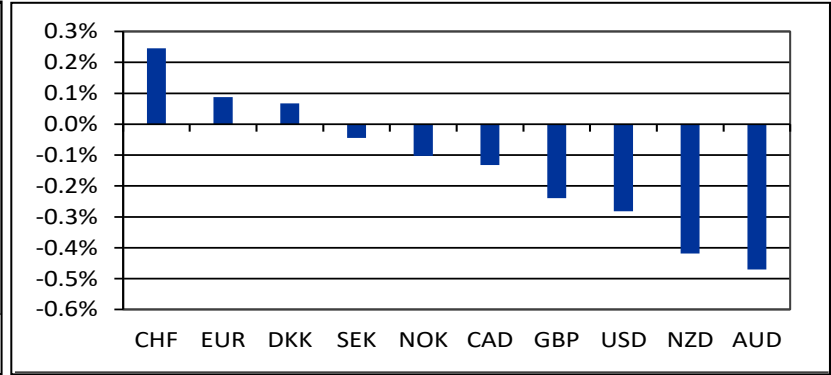
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
16:00	独	CPI(前月比/前年比)・確報	11月 -0.2%/2.3%	-0.2%/2.2%
16:00	英	製造業生産(前月比/前年比)	10月 1.1%/-0.2%	-1.7%/-2.2%
16:45	仏	CPI(前月比/前年比)・確報	11月 -0.1%/0.9%	-0.1%/0.9%
22:30	米	ハマック・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	155.00-156.00	1.1700-1.1800	182.00-183.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は想定よりもタカ派的ではなかった米FOMCの結果を受けてドル売りが優勢となり、155円台半ばの水準を中心に推移。米新規失業保険申請件数が予想よりも弱い内容と伝わると一時155円を割れたが、その後は反発した。ドル円は155円割れの水準では買いが入りやすいと見られる一方、ハト派的な米FOMC結果を踏まえると上値は重くなるだろう。週末も控えていることから、本日は155～156円のレンジ推移を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。